４月の旅＜館林つつじが岡公園＞

令和7年4月30日

～咲き誇る約1万株のつつじに囲まれる旅～

1	期　日	4月30日（水）　※雨天決行します。
2	行き先	館林つつじが岡公園・茂林寺・道の駅めぬま・渋沢栄一「中の家」
3	集合時間	**7時45分（8時出発）**
4	集合場所	**荒川区役所前**
5	費　用	約10000円（参加人数により変動します。）
6	行程	荒川区役所発－＜東北道＞－館林つつじが岡公園見学－茂林寺参拝（分福茶釜のお寺）－道の駅めぬま（買物）－熊谷・すすきの（昼食・ミニステーキ和食膳）－渋沢栄一旧宅「中の家」（見学）－花園フォレスト（お菓子の買物）－＜関越道＞－荒川区役所（18:00頃着）
7	持ち物	しおり・リボン・帽子・飲み物・雨具・健康保険証・（マスク）
8	備　考	 ＜つつじが岡公園＞推定樹齢800年を誇る「勾当内侍遺愛（こうとうないしいあい）のつつじ」を始めとする、つつじの古木群や宇宙飛行士の向井千秋氏（館林市出身）が宇宙へ持って行った種子を発芽させた「宇宙つつじ」が植生しており、毎年数10万人の観光客が訪れます。 ＜茂林寺＞1426年に創建された曹洞宗の寺院です。この茂林寺はおとぎ話「ぶんぶく茶釜」の寺として広く知られており、総門から山門に続く参道では21体の信楽焼の狸像が参拝客を出迎えてくれる他、山門をくぐると1960年に東武鉄道が寄贈した巨大なタヌキ像が待っています。 ＜中の家・なかんち＞渋沢栄一の生地です。現在残る主屋は、渋沢栄一の妹夫妻によって、明治28年に上棟された建物です。主屋内部では栄一が多忙ななかで帰郷した際に、滞在した上座敷を見学することが出来ます。